

# 地球温暖化防止実行計画

平成23年10月  
株式会社 リプラス

## 1. 事業の内容

株式会社リプラスは、使用済みバッテリーの買取・再生およびバッテリー関連販売を事業としています。

バッテリーの買取・再生を通して循環型社会に貢献することをテーマに活動している企業です。

事業概要は、以下の通りです。

設立	平成3年4月
本社	〒920-0211 石川県金沢市湊2丁目120-15
代表者	熊谷 亮二
営業種目	使用済みバッテリーの買取・再生 バッテリー関連商品の販売
従業員数	22名(平成23年10月期)

## 2. 計画の目的

環境に配慮した事業活動を推進するための具体的な手段および推進体制を定め、それに基付き温室効果ガスを削減することにより、地球の温暖化対策を推進するとともに、循環を基調とした持続可能な社会の構築を目指す。

## 3. 計画の期間

地球温暖化防止実行計画の計画期間は、平成23年6月から平成28年5月の5年間とする。

## 4. 計画の範囲

本社社屋のほか、富山県氷見統括本部、本部工場、東京営業所、他営業所等を有しているが、この計画では、当面本社社屋のみでの温室効果ガスの削減を図り、効果を見定めたくうえで範囲を拡大していく。

## 5. 温室効果ガスの排出量の現況

(1) 基準年度(平成22年6月~平成23年5月)

項目	消費量	二酸化炭素換算量
電力使用量	22,998 kWh	8,693 kg-CO2

従業員1名当たりの電力消費量及び二酸化炭素換算排出量

総消費量	総社員数	1人当たりの消費量	1人当たりの二酸化炭素換算量
22,998 kWh	18人	1,278 kWh	483 kg-CO2

## (2) 温室効果ガス排出原因分析

当社の事業活動における、温室効果ガスの排出原因は、下記の機器使用による電力消費が主になっている。

- ・照明
- ・冷暖房機器
- ・パソコン、コピー機等のOA機器の使用

## 6. 水道使用量の現況

### (1) 平成22年6月～平成23年5月

482 m<sup>3</sup>

## 7. 二酸化炭素排出量削減目標

平成22年6月からの1年分の電気使用による排出量を基準として二酸化炭素の削減目標を次のとおり設定する。(社員1人当たり)

項目	平成22年6月 ～平成23年5月	平成27年6月 ～平成28年5月	削減目標
二酸化炭素排出量	483 kg-CO2	458 kg-CO2	5.0%以上
電気	1,278 kWh	1,214 kWh	5.0%以上

平成23年8月に本社移転による社屋の拡大及び社員の増員に伴い比較対照が困難な為、社員1人当たりの削減目標としました。

## 8. 二酸化炭素削減のための取組み

### (1) 電気

- ・非使用時、不要場所の消灯の徹底
- ・冷暖房の基準温度設定による効率の良い運転の実施
- ・クールビズ、ウォームビズ等政府の温暖化防止対策に積極的に協力
- ・パソコン非使用時の節電

## 9. その他の環境対策

### (1) 水使用量の削減

- ・節水のPRと実行
- ・水道蛇口に節水コマを使用

### (2) グリーン物品の調達・推進

- ・ 推進目標  
環境に優しい物品の購入率を高め、環境負荷の低減に努めます。
- ・ 目標達成に向けた重点施策  
文具事務用品商品の中で、環境マークの付いた商品を優先的に購入します。
- ・ 社有車は、低燃費型車の購入を推進します。

## 10. 計画の推進体制

### (1) 組織

委員長 社長

事務局 企画部経営戦略室

推進委員 各拠点長及び各部門責任者

### (2) 社員への研修

- ・ 光熱費、ガソリン代、梱包資材費、事務用品等の単価・使用量などを公表し節減意識の向上をはかる。
- ・ 環境援助活動の成果、評価及び環境保全活動に関する情報を社内に発信し常に関心を持たせるよう努力する。